



と
けます。
します。
に。

お申し込みの流れ

01 当院または病院相談室、担当ケアマネジャーにご連絡ください。



02 面談をさせていただき、訪問診療日を決定します。医師への直通電話番号をお知らせします。



03 ご自宅に伺い診察します。



在宅医療とは

患者様や介護を行うご家族様が
住み慣れた家、地域の中で
「自分らしく」過ごせるよう
お手伝いをする医療のことです。

医学的管理に基づく診療計画を立て、医師や看護師だけでなく、薬剤師・理学療法士・ケアマネジャーなど多職種の方やスタッフと連携を取りながら、安心してお過ごしいただけるようお手伝いをします。



対象となる方

- 病院から退院後、ご家庭で治療を受けながら生活を送りたい方
- 医療機関（病院・クリニック）への通院が困難な方
- 日常生活に介護、看護が必要な方
- 緩和医療が必要な方
- ご自宅で過ごしたい方
- 病院にかかりたくない方
- ひとりで通院ができない方 等

上記以外の方からのご相談も承っております。
まずはお気軽にご相談ください。



あなたが
いる場所が
病室になる。



在宅医療専門

医療法人 正翔会

正翔会クリニック

江南 | 可児 | 多治見 | 小牧



ホームページはこちら
<https://www.nagao-zaitaku.jp>

大切にしているこ

24時間365日いつでも駆けつ

日常の不安を可能な限り取り除くことを第一に考え、
24時間365日対応でいつでもご自宅に訪問いたします。

患者様の心と身体をよく理解

患者様の健康状態、背景を誰よりも理解し、体だけでなく
心のケアに努めます。

あなたと病院をつなぐ架け橋

入院が必要な際には連携病院、開放病床を利用し、
迅速な急性期医療を提供するよう努めます。

当院の特徴

総合的な診療サポートが可能

患者様のさまざまな症状に対して、迅速な診断・処置が
できるよう多数の医師が在籍し、各診療科に対応をして
います。

在籍医師の診療科目

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| ・内科 | ・呼吸器内科 | ・整形外科 |
| ・循環器科 | ・眼科 | ・精神科 |
| ・神経内科 | ・小児科 | ・消化器内科 |
| ・皮膚科・形成外科 | ・耳鼻咽喉科 | |

スピーディーな医療準備

当院では難しい医療機器に精通している医師や専任スタッフ
が在籍しているため、スピーディーな在宅医療への移行が
可能です。

関わるすべての人の 幸せと安心のために

患者様、そのご家族様、関係者、ここで働く仲間。そのすべての人にハッピーになってもらえるようなクリニックであり続けたいと願っています。
困ったことや不安なことがあれば何でもお話しください。家族のような医療従事者があなたの力になります。



正翔会クリニック 江南 KONAN

TEL (0587) 81-8126 FAX (0587) 81-8216

〒483-8339 愛知県江南市飛高町栄272番地

診療範囲

- ・江南市
- ・犬山市
- ・大口町
- ・扶桑町
- ・小牧市
- ・一宮市
- ・各務原市
- ・可児市(一部地域)



正翔会クリニック 可児 KANI

TEL (0574) 69-0015 FAX (0574) 69-0016

〒509-0257 岐阜県可児市長坂8丁目198番地2

診療範囲

- ・可児市
- ・各務原市
- ・美濃加茂市
- ・犬山市
- ・坂祝町(一部地域)



正翔会クリニック 多治見 TAJIMI

TEL (0572) 56-2000 FAX (0572) 56-2001

〒507-0901 岐阜県多治見市笠原町向島2455番714

診療範囲

- ・多治見市
- ・土岐市
- ・瑞浪市
- ・犬山市
- ・春日井市(一部地域)



正翔会クリニック 小牧 KOMAKI

TEL (0568) 48-8126 FAX (0568) 48-8127

〒485-0812 愛知県小牧市城山1丁目3番ピエスタ1階101号室

診療範囲

- ・小牧市
- ・春日井市
- ・豊山町
- ・大口町(一部地域)



医療機器・設備について



当院で可能な医療処置・機器を一部ご紹介致します。ご不明点などありましたら、お問い合わせいただけましたら幸いです。
詳しくはホームページへ掲載しています。
<https://www.nagao-zaitaku.jp/care/>

レントゲン撮影機

携帯型X線撮影装置によって、肺炎や骨折、心不全などの疾患に対して、診断を迅速に行います。入院をする前に、診断が向上することで患者さんへの負担も少なくて済みます。



エコー

持ち運びができる超音波診断装置を使います。胸水や腹水の確認や膀胱の様子をスキャン、心エコー(心臓超音波検査)によって、心臓の大きさや動きをチェックできます。



がん性疼痛緩和のための 持続皮下点滴

時間を指定して一定量を点滴することで、がんによる痛みを軽減させます。できるだけ長い時間、「痛みを和らげたい」という患者様やご家族様のご要望が増えているため導入いたしました。



携帯型内視鏡検査

咽頭・喉頭を観察することで飲み込む力の有無を評価したり(嚥下内視鏡検査VE)、胃瘻の交換の際にカテーテルの先が胃内にあるかの確認を行うことができます。ただし、小型のため、胃や大腸を観察することはできません。必要場合は連携病院をご紹介します。

